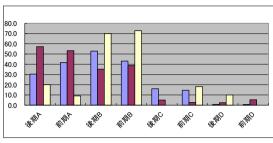
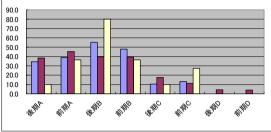
令和6年度 **学校評価のまとめ**(前期)

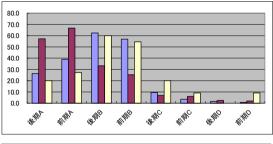
保護者の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。 さて、本年度1学期末には、学校評価の保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。この評価を大切に受けとめて、今 後の学校運営に生かして参りたいと思います。 評価の結果はグラフ化し、また昨年度後期のものと比較できるように作成しました。

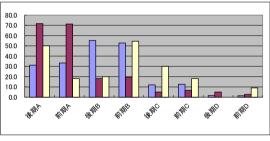
グラフは左から **保護者 児童 職員**

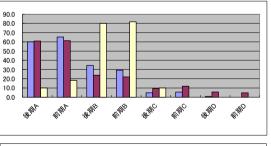
	○ 評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね	EM CCI		C・・・やや達成できなかった		
	評価項目			保護者	児童	職員
	〈教科指導〉					
		Α	後期A	30.4	57.2	20.0
	【授業の流れがわかる板書】 学習問題や課題を明確に据え、1時間の授 業の流れがわかる板書ができたか。	,,	前期A	41.7	53.3	9.1
		В	後期B	52.8	35.2	70.0
			前期B	43.1	38.7	72.7
1	(子どもたちは、学習の手順やねらいが、分		後期C	16.0	5.0	0.0
	かって取り組んでいる。)	С	前期C	14.6	2.7	18.2
		D	後期D	0.8	2.5	10.0
			前期D	0.7	5.3	0.0
		A		34.4	38.4	10.0
	【考え合い関わり合う授業】 自分の考えを書いたり、話したりして、自分 の考えを表している。 (授業では、自分の考えを書いたり、自分の考 えを発表したりして、意欲的に学習に関わるようにしている。)		後期A			
			前期Α	38.9	45.3	36.4
			後期B	55.2	39.6	80.0
2		С	前期B	47.9	39.3	36.4
			後期C	10.4	17.6	10.0
			前期C	13.2	11.3	27.3
		D	後期D	0.0	4.4	0.0
			前期D	0.0	4.0	0.0
	【基礎基本の力を定着】 授業での定着問題やチャレンジタイムやドリ	Α	後期A	26.4	57.2	20.0
			前期A	38.9	66.7	27.3
			後期B	62.4	33.3	60.0
	ル学習の時間を通し、基礎基本の定着を図ることができたか。	В	前期B	56.9	25.3	54.5
3	(子どもたちは授業中、集中して学習に取り組		後期C	9.6	6.9	20.0
	み、学んだことをきちんと身につけようとしてい る。)	С				
	⊙ ∘)	D	前期C	3.5	6.0	9.1
			後期D	1.6	2.5	0.0
			前期D	0.7	2.0	9.1
	【家庭学習の習慣化(宿題)】 学年の発達段階に応じ、授業にかかわった	A B C	後期A	31.2	71.7	50.0
			前期A	33.3	71.3	18.2
			後期B	55.2	18.2	20.0
4	補充的な内容や発展的な内容等の家庭学習 に取り組ませることができたか。		前期B	52.8	19.3	54.5
*	子どもの家庭学習について、家でも指導した		後期C	12.0	5.0	30.0
	り確認したりしている。)		前期C	12.5	6.7	18.2
			後期D	1.6	5.0	0.0
		D	前期D	1.4	2.7	9.1
	〈生活全般〉					
			後期A	60.0	61.0	10.0
	【楽しい学校づくり】 子どもたちが毎日学校へ来るのが楽しいと	Α	前期A	65.3	61.3	18.2
			後期B	34.4	23.9	80.0
		В				
5	感じられるような学校づくりをしているか。		前期B	29.2	22.0	81.8
	(子どもたちは、毎日学校へ行くのが楽しいと 感じている。)	С	後期C	4.8	9.4	10.0
	_ ··· -v ·		前期C	5.6	12.0	0.0
		D	後期D	0.8	5.7	0.0
			前期D	0.0	4.7	0.0
		В	後期A	32.0	55.3	30.0
	【あいさつの励行】 あいさつを交わし合い」、子ども、教職員、地 域の方とのつながりを深めることができたか。		前期A	32.6	60.0	45.5
			後期B	51.2	36.5	60.0
			前期B	50.0	32.7	54.5
6	(子どもたちは、すすんであいさつしようとして		後期C	15.2	6.3	10.0
	いる。)	С		17.4	4.7	0.0
			前期C	17.4		0.0
			前期C 後期D	1.6	1.9	0.0

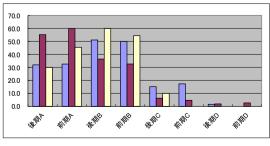




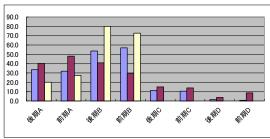


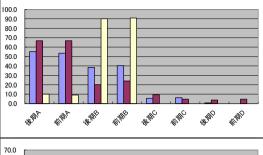


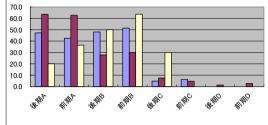


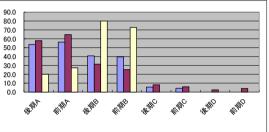


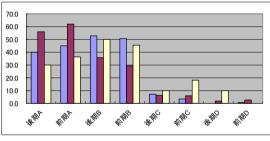
(数角相談)								
(教育相談			Δ	後期A	33.6	40.3	20.0	90.0
Table to find a part of the part of th		子どもたちや保護者の困り感を受け止め、 相談にのることができるようにしたか。 (子どもたちは、困ったことがあった時先生や	^	前期A	31.9	48.0	27.3	
指数にのることができるようにしたか。			B	後期B	53.6	40.9	80.0	
子どもたちは、国かたことがあった時先生や 友だちに相談できる。 公職 112 151 00 15 33 00 00 00 00 00 00 0	7			前期B	56.9	29.3	72.7	
「現場の	,			後期C	11.2	15.1	0.0	20.0
お脚型			C	前期C	10.4	14.0	0.0	
一日 10 10 10 10 10 10 10 1				後期D	1.6	3.8	0.0	
「支えあい協力しあう集団づくり」			D	前期D	0.7	8.7	0.0	
「美元あい協力しあう集団づくり」 活動を通し、児童一人一人が学級・学校に居場所で感じることができたか。 次みな考えた活動を学級や学年で楽しくできる。 公規の 170 100				後期A	55.2	66.7	10.0	100.0
活動を通し、児童一人、人が学験・学校に居場所を認いることができたか。 (みんな考えた活動を学験や学年で楽しくできる。) (連邦の 0.0 4.7 0.0 前期の 0.0 4.7 0.0 0.0 1.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0		活動を通し、児童一人一人が学級・学校に居場所を感じることができたか。 (みんな考えた活動を学級や学年で楽しくでき	A	前期A	53.5	66.7	9.1	
横形を配して上ができたか。 一部 中の 中の 中の 中の 中の 中の 中の 中			В	後期B	38.4	20.1	90.0	70.
(みんな考えた活動を学級や学年で楽しくできる。)	۰			前期B	40.3	24.0	90.9	50.
情報 10 10 10 10 10 10 10	0			後期C	5.6	9.4	0.0	30.
「通信教育・人権教育の推進」 放脚			C	前期C	6.3	4.7	0.0	10.
(道徳教育・人権教育の推進) 教育活動全体で道徳教育を意識して行うとともに、「道徳の時間」の投棄を充実させることができたか。				後期D	0.8	3.8	0.0	0.0
「道徳教育・人権教育の推進] 教育活動を依て道徳教育を意識して行うとともに、「道徳の時間」の授業を充実させることができたか。 学校は、人権教育や道徳教育などを通して、慢しさやおもいやりのある子どもを育てようとしている。) 使別の			D	前期D	0.0	4.7	0.0	
(道徳教育・人権教育の推進		教育活動全体で道徳教育を意識して行うと ともに、「道徳の時間」の授業を充実させること ができたか。 (学校は、人権教育や道徳教育などを通して、 優しさやおもいやりのある子どもを育てようと		後期A	47.2	63.5	20.0	70.0
数有活動と体で遺徳教育を意識して行うとともに、「道徳の時間」の授業を充実させることができたか。 (学校は、人権教育や道徳教育などを通して、優しさやおもいやりのある子どもを育てようとしている。) (学校は、人権教育や道徳教育などを通して、優し事かもいやりのある子どもを育てようとしている。) (登期) 0.0 1.3 0.0 68.6 18.0 13.4 80.0 13.4 80.0 14.3 0.0 14.3 0.0 14.3 0.0 15.3 14.3 0.0 16.3 14.7 0.0 14.3 0.0 15.3 14.3 0.0 16.3 14.7 0.0 16.3 14			A	前期A	42.4	62.7	36.4	
(学校は、人権教育や遺徳教育などを通して、 (世にさかおもいやりのある子どもを育てようとしている。) (学校は、人権教育や遺徳教育などを通して、としている。) (を期口 0.0 1.3 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0				後期B	48.0	27.7	50.0	
(学校は、人権教育や道徳教育などを通して、 使しさやおもいやりのある子どもを育てようとしている。) D (参期D D (参 D D (参期D D (参 D D (参 D D (参 D D (を) (の D D (を) (の D D D D D (を) (の D D D D D (を) (の D D D D D D D (を) (の D D D D D D D D D D D D D			В	前期B	51.4	30.0	63.6	
LTいる。)	9			後期C	4.8	7.5	30.0	
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本			C	前期C	6.3	4.7	0.0	0.0
前期D 0.0 2.7 0.0 2.7 0.0 2.7 0.0 2.7 0.0 2.7 0.0 2.7 0.0 2.7 0.0 2.7 0.0 2.7 0.0 2.7 0.0 2.7 0.0 2.7 0.0 2.7 0.0 2.7 0.0 2.7 0.0 2.7 0.0 0.				後期D	0.0	1.3	0.0	
日尊感情を高める] 活動を通して、自他の良さを認め合えることができたか。 (友だちや先生は、自分のいいところを認めてくれている。) 日前期日 39.6 25.3 72.7 72.7 72.7 72.7 72.7 73.8 73.7 73.8 73.7 73.8 73.8 73.7 73.8			D	前期D	0.0	2.7	0.0	
情期A 56.3 64.7 27.3 67.0		活動を通して、自他の良さを認め合えることができたか。 (友だちや先生は、自分のいいところを認めて	Α	後期A	53.6	57.9	20.0	90.0
信事感情を高める 活動を通して、自他の良さを認め合えること ができたか。 (友だちや先生は、自分のいいところを認めてくれている。) 後期D 0.0 2.5 0.0				前期A	56.3	64.7	27.3	
活動を通して、自他の良さを認め合えることができたか。 前期B 39.6 25.3 72.7 30.0			В	後期B	40.8	31.4	80.0	
(表だちや先生は、自分のいいところを認めてくれている。) 後期D 0.0 2.5 0.0 0				前期B	39.6	25.3	72.7	
(れている。)	10			後期C	5.6	8.2	0.0	
(教育課程)				前期C	4.2	6.0	0.0	0.0
(教育課程)				後期D	0.0	2.5	0.0	
(世域の力を活かす教育活動] 地域の方をボランティアとして招くなど、地域の方の力を学習に活かしたり地域との交流を 次の方の力を学習に活かしたり地域との交流を 次の方の力を学習に活かしたり地域との交流を 次の方の力を学習に活かしたり地域との交流を 次の方の力を学習に活かしたり地域との交流を 次のたりすることができたか。				前期D	0.0	4.0	0.0	
「地域の力を活かす教育活動] 地域の方をボランティアとして招くなど、地域の方の力を学習に活かしたり地域との交流を深めたりすることができたか。		〈教育課程〉			44.3	54.0	11.1	
簡期A 45.1 62.0 36.4 60.0 50.0 1.0				後期A	40.0	56.0	30.0	70.0
地域の力を活かす教育活動 地域の方をボランティアとして招くなど、地域の方の力を学習に活かしたり地域との交流を 深めたりすることができたか。			^	前期A	45.1	62.0	36.4	
11 の方の力を学習に活かしたり地域との交流を 前期B 50.7 29.3 45.5 29.0 29.0 20.0		地域の方をボランティアとして招くなど、地域 の方の力を学習に活かしたり地域との交流を	D	後期B	52.8	35.8	50.0	
(学校に地域の方をボランティアとして招くなどして、地域との連携を図ることができたか) C 後期C 7.2 6.3 10.0 1	11		D	前期B	50.7	29.3	45.5	30.0
LT、地域との連携を図ることができたか 前期C 3.5 6.0 18.2 0.0 1.9 10.0 1	1	 (学校に地域の方をボランティアとして招くなど		後期C	7.2	6.3	10.0	
D 前期D 0.7 2.7 0.0 60.0				前期C	3.5	6.0	18.2	
(校種間のつながり) (放展・小・中の校種間の交流活動や情報交換などを行うことができたか。のスムーズな移行を考慮して教育活動をしているか。) 後期日 50.0 60.0 60.0 60.0 60.0 60.0 60.0 60.0			2	後期D	0.0	1.9	10.0	
「校種間のつながり」				前期D	0.7	2.7	0.0	
「校種間のつながり」		幼保・小。中の校種間の交流活動や情報交換などを行うことができたか。 (学校は保育園・幼稚園から小学校、中学校へのスムーズな移行を考慮して教育活動をして	Δ	後期A	41.9		50.0	60.0
12			A	前期A	36.8		18.2	50.0
12 (学校は保育園・幼稚園から小学校、中学校へのスムーズな移行を考慮して教育活動をしているか。) を期C 8.1 20.0 前期C 7.6 27.3 後期D 0.0 0.0			В	後期B	50.0		30.0	
(学校は保育園・幼稚園から小学校、中学校へのスムーズな移行を考慮して教育活動をしているか。) C 後期C 8.1 20.0 前期C 7.6 27.3 後期D 0.0 0.0	12			前期B	54.9		54.5	
前期C 7.6 27.3 (変期D 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.	12		С	後期C	8.1		20.0	
				前期C	7.6		27.3	
			D	後期D	0.0		0.0	
				前期D	0.7		0.0	

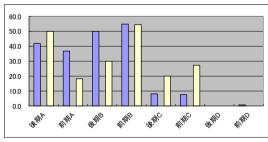












- ・項目1の「授業の流れが分かる板書」においては、保護者のA評価が10%ほど向上しましたが、その一方で、児童のD評価が増えてしまいました。どの子にも分かりやすい授業、板書に留意して
- ょいります。 ・項目2の「考え合い関わり合う授業」においては、保護者と児童のA評価がともに向上しました。今後とも、意欲的に学習に関わることができる授業を目指してまいります。 ・項目3の「基礎基本の力を定着」においては、保護者と児童のA評価が共に10%ほど向上しました。今後とも、基礎学力の定着に向けて取り組んでまいります。
- ・項目5の「楽しい学校作り」においては、保護者のA評価が5%ほど向上しましたが、その一方で、児童のC・D評価が15%ほどありました。そのように感じている児童がいることを真摯に受け止め、子ども達が毎日楽しく登校できる学校作りを目指してまいります。
- ・項目6の「あいさつの励行」おいては、児童のA評価が5%ほど向上しました。今後とも、あいさつが響き合う、明るい学校作りを目指してまいります。
- ・項目7の「教育相談」においては、児童のA評価が8%ほど向上しましたが、その一方で、児童のD評価が増えてしまいました。そのように感じている児童がいることを真摯に受け止め、児童の悩みや困り感に寄り添えるよう留意してまいります。
- ・項目100「自身感情を高める」においては、保護者と児童のA評価が共に向上しました。今後とも、児童の良さを認め、自尊感情を高められるよう留意してまいります。 ・項目100「地域の力を活かす教育活動」においては、保護者と児童のA評価が共に向上しました。今後とも、地域の皆様と連携して、交流を深めてまいります。
- ※保護者の皆様からは、多くの貴重なご意見・ご要望をお寄せいただき、ありがとうございます。皆様からいただいたご意見・ご要望については、真摯に受け止め、対応してまいります。また、職 員への温かい言葉も多数いただき、ありがとうございます。アンケートでC・Dと答えた児童がいることを大切に受け止め、今後も、保護者の皆様と力を合わせ、より良い塩川小学校を目指して